

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： ミトコンドリア病の未知の病態形成機構の解明

2. 研究代表者： 石川 香（筑波大学 生命環境系 助教）

3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、mtDNA 変異を有するモデルマウスを樹立し、その病態比較を通じてミトコンドリア病の病態形成機構を解明することを目指している。

フェーズ1では、A3302G 相当変異マウスの樹立と解析に着実な進展が見られた。さらに、一部計画に遅延が認められるものの、時間を要する難しい課題に挑戦している点は評価される。フェーズ2では、当初計画の A3243G 相当変異を有するマウス ES 細胞樹立やフェーズ1で見いだした新規 mtDNA 変異の解析による成果が期待される。

以上